

研究所活動のご紹介(1) ～外部定例研究会開催と研究員の活動～

アジア国際社会福祉研究所(ARIISW)は、11 の分野にまたがり活動を展開しています。ARIISW 発足当初の活動は文科省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業が中心となっていました。現在の幅広い研究所の活動について Kara シリーズでお伝えしていきます。今回は「研究会」活動のご紹介です。

2021 年度より、ルーテル学院大学の原島博教授、千葉大学の佐々木綾子准教授、弊所の秋元樹名誉所長ほか、学外の研究者等とともに、国際ソーシャルワークの議論の活性化を目指した国際ソーシャルワーク研究会を月 1 回程度開催しています。

2022 年 5 月 25 日、オンラインでの定例会では、自己紹介をかねて藤森雄介教授(アジア仏教社会福祉学術交流センター長)が、これまでの自身の研究の歩みと国際ソーシャルワークとの関連について報告し、参加者と意見交換をしました。藤森教授は、安藤昌益、椎尾弁匡をはじめとする人物やその思想・実践に関する歴史研究に触れたうえで、ARIISW としての仏教ソーシャルワークや国際ソーシャルワーク研究に至る経過と今後の展望について語りました。主な研究対象は国内の人物や諸問題である一方、着想は常に国際的な視点から得てきたことや、地域・国境を意識しながらそれらを越える視点の意義のお話は、学外研究会参加者達から大きな共感が寄せられていました。

本研究会は、国際ソーシャルワークの実践からの理論化と、社会福祉教育や研究における国際ソーシャルワークの活性化を目指し議論を続けています。



藤森 雄介 教授

第 7 期ビジティング・リサーチャー(VR)論博プログラム 選考結果ご報告

Kara No.41 で応募状況をお知らせした第 7 期ビジティング・リサーチャー(VR)論博プログラムについて、選考委員会による厳正かつ慎重な検討の結果、誠に残念ながら今回は該当者無しとの報告を受けました。ご期待に添いかねる結果となり大変恐縮ですが、皆様方の今後益々のご活躍をお祈り申し上げます。ARIISW はこれからもアジア太平洋地域の人材育成に貢献を続けてまいります。

- ◆アジア国際社会福祉研究所のニュースは当研究所のホームページよりご覧いただけます。
<https://www.shukutoku.ac.jp/university/facilities/asiancenter/>
- ◆淑徳大学内では S ナビにて月 1 回程度配布されます。